



2020

12

岩橋崇至写真展

立山

令和2年
10月17日(土)
|
12月20日(日)

山岳写真家 岩橋崇至氏が撮影した
立山周辺の峰・溪・花をとらえた
作品の数々を紹介します。
大自然が織りなす豊かな表情を
大判写真でご覧ください。

観覧
無料

岩橋崇至写真展 令和2年10月17日(土)~12月20日(日)

立山

岩橋 崇至
IWAHASHI, Takashihttp://blog.livedoor.jp/iwahashi_takashi/

世界に活躍する山岳写真家。1944年東京生まれ。慶應義塾大学卒。日本大学芸術学部写真学科卒。著書『北アルプス大百科』(黒部渓谷)『名水』『白立山』『The Rockies—アラスカからメキシコまで』ほか多数。海外5か国で出版。共著多数。

国内外約100か所で岩橋崇至写真展を開催し、世界中に多くのファンがいる。

1993年、韓国大田EXPO'93で行われた「立山山展」では50万人が来場。1994年~2006年、全米各地で「The Rockies」展を開催。現在、ペリー大学が全所蔵。1999年~2003年、文部科学省協賛事業「岩橋崇至 山の世相」写真展を全国展開。2000年~2001年、世界5か国で開催された「新世紀を拓く/世界10人の山の写真家展」に日本からただ1人選ばれる。

富山での写真展は今回で15回目。宇奈月国際会館・セネ美術館。立山カルデラ砂防博物館にて作品所蔵。1997年より「岩橋崇至写真自然塾」講師を務めるほか、各地で写真教室開催。

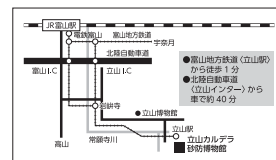
展示作品 全29点

縦長作品(5m×1m)

①秋のS字峡 ②立山カルデラと薬師岳 ③立山への道 ④名滝 ⑤立山カルデラと鶴岳 ⑥常願寺川とザラ峠

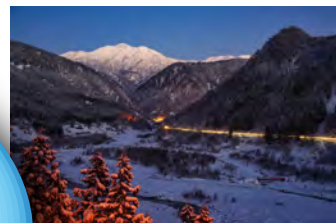
会場 立山カルデラ砂防博物館・エントランスホール。企画展示室
開館時間 午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日 月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日・12月8日~11日
写真展観覧料 無料
寄附展覧料 大人400円、大学生以下・70歳以上無料

富山県立立山カルデラ砂防博物館
Tateyama Caldera Sabo Museum
〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦原寺字グナ68
TEL(076)481-1160 FAX(076)482-9100
ホームページ <http://www.tatecal.or.jp/tatecal/index.html>

写真
募集立山カルデラ砂防体験学習会や常願寺川
流域で撮影された写真。

- 写真サイズ 四切、またはワイド四切
 - 題名、撮影日、撮影場所、コメント(20字程度)
- 氏名、住所を明記の上、郵送またはご持参ください。
出品点数は問いませんが展示数を限らせていただく場合がございます。
なお、作品は写真展終了後に返却いたします。

×切 令和3年2月23日(火)



富山県 立山カルデラ砂防博物館

TEL 076 481-1160

FAX 076 482-9100

ホームページURL <http://www.tatecal.or.jp/>